

第20回網張ジュニアアルペンスキー大会 TCM資料

1. 会場・コース・種目

網張温泉スキー場、ミズナラスロープ、GS・SL複合競技。全組GS、SL共に2本レースとする。

DF（途中棄権者）、DQ（失格者）もペナルティタイムを課した上で全4レース滑走可能とする。

2. ビブ配布

大会当日、スキーセンター1階玄関付近にて6：45～7：45まで受付。以降はフィニッシュにて受付する。

GSが黒ビブ、SLが赤ビブとし、SLビブはGS競技2本目終了後、回収と合わせゴールで配布する。

3. リフト券販売、運航時間

大会当日、7：00からスキーセンターで販売する。参加選手はビブを提示し1,000円で購入可。

競技役員7：00、選手は7：10から乗車可能。スタート時間が早いので、早めにアップすること。

4. アップバーン

専用コースは特に設けません。各自コーチの指示により怪我のないようフリー滑走にて行うこと。

5. スタート順、スタート方法（タイムテーブル参照）

組順のスタートとし、2本目も同じスタート順とする。ただしGSとSLのスタート順は別とする。

GSは「発信音」、SLはスタート合図員の「レディ・ゴー」の合図により10秒以内にスタートすること。

インターバルは約30秒間隔とする。ジュリーの判断によりインターバルをあける場合もある。

6. ポールセット

GSはシングルゲートとする。（第1旗門、最終旗門、ディレイドゲートを除く）

SLはオープンゲートをシングルポールとし、ストレートやヘアピンゲートはダブルポールとする。

7. コースインスペクション時間、方法（タイムテーブル参照）

マスク必着、ビブを着用の上、上からデラパーージュで行うこと。20分間（入場制限なし）

8. コース整備

随時行い、コース状況によりレースを中断する場合がある。~~状況によりスノーセプトを使用する。~~

9. 途中棄権

途中棄権者は、近くの競技役員にはっきりと意思表示を行い、コース脇をゆっくり移動すること。

※DF（途中棄権者）、DQ（失格者）もペナルティタイムを課した上で全4レース滑走可能とする。

10. スイッチバック

GSについては危険防止のため禁止とする。

SLについては、ゴールする意思がある場合は認める。ただし、次の滑走者に追い越された場合、危険と判断される場合や時間が掛かり過ぎる場合は、ジュリーや競技役員の判断で中止させる場合がある。※スイッチバックは「シングルポールスラローム競技」のルールを採用する。

11. ゼッケン回収

2本目のレース終了後は必ずフィニッシュエリアの回収袋に返却すること。あらかじめ棄権する場合は競技開始前にフィニッシュハウスに報告の上返却すること。途中棄権者も必ず返却する事。

12. 成績表、表彰式

仮発表タイムは、放送及びゴールエリアに掲示する。公式成績表は当スキー連盟HPに掲示する。

コロナ感染症対策のため閉会式（表彰式）は行わない。またコロナに伴う経費節減対策のため、入賞者への副賞及び抽選会については行わない。入賞者へは後日賞状をチームごとに郵送する。

13. その他の注意（補足）

1 スタートにおける点呼は約10分前に行ないます。スタートまでの移動にも注意してください。

2 棄権者がある場合は繰り上げスタートするため、スタート時間が早まる可能性があります。

3 スタートエリア、フィニッシュハウス内には監督、コーチの立ち入りを禁じます。

4 クラッシュヘルメットを必ず着用してください。ネックウォーマーの上からのあごひも不可。

5 サポーターについて、コース係の指示に従いコース整備を兼ねて降りてください。（状況次第）

6 フィニッシュエリア内では、一旦停止後スキーを脱がないですぐにエリア外に出てください。

7 競技時間を変更する場合、場内放送、館内放送等で随時連絡するのでご留意ください。

8 当日は一般営業もありますので、スピードの出しすぎには十分ご注意ください。

また、スタート・フィニッシュ地点へのごみの投げ捨てや、一般のお客様の迷惑になるような行為をしないよう注意願います。

9 大会のスムーズな運営に関係各位の御協力をお願いします。

14. コロナ感染症対策について

- ・必ず網張温泉スキー場の感染対策に従ってください。
- ・大会参加前、当日、参加後も検温など体調管理を行ってください。大会後でもコロナに感染した場合は、大会事務局まで必ず連絡してください。
- ・レース中、アップ中以外はインスペクション中も含め必ず常時マスクを着用してください。
- ・スタート付近、ゴール付近でも1～2m程度の対人距離を確保し、密に注意してください。
換気対策のため、スタートテントは設置しません。
- ・受付、スタート、ゴールハウスでもマスクを準備しています。必要な方はご利用ください。
- ・使用したマスクや使ったティッシュペーパー等は、自分で管理し処理してください。
- ・参加選手だけではなく、網張温泉スキー場スタッフ様や競技役員も感染リスクがあるなか、大会運営に御協力いただいています。表彰式の中止、副賞・抽選会の中止などコロナに伴う経費節減対策にもご理解、ご了承ください。

※SAJ新型コロナウイルス感染対策ガイドラインを熟読し、他人に移さない、他人から移らないように、皆さんで対策を徹底してください。

GS・SL複合レースについて

- ・ 今回の複合レースは、GS、SL種目とも全組同一セット、全組2本レースとします。2本目も同じスタート順としますが、GSとSLのスタート順は別とします。
- ・ GS2本目のレース終了後、ゴールエリアでSL用の赤ビブを配布しますので、
GS用の黒ビブを返却し、SLインスペクションを行ってください。
- ・ 総合順位は、全4レースの合計タイムで競います。DF(途中棄権者)、DQ(失格者)もペナルティタイムを課した上で、全4レース滑走可能とし、全4レースの総合計タイム順に順位をつけ表彰します。
- ・ ペナルティタイムは、各組の一番遅いタイムに15秒程度を加算したタイムを採用する事とし、大会当日の状況を見て決定、お知らせします。
- ・ 半日で4レースとタイトなスケジュールですが、スピード系・技術系の総合的な力が試され、最後まで誰が勝つか、ドキドキのレースが展開されます！！